〖山代街道物見遊山外伝//サイクリング特区にしき川流域〗

≪やましろフュージョン：13≫

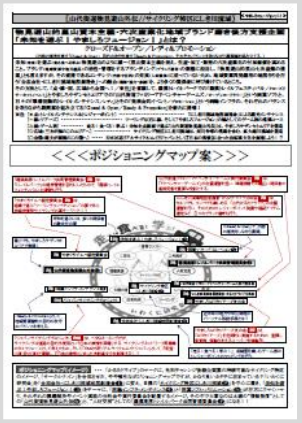
#市への提言	#呼び掛け	#スーパー林道	#展開案	#トレイルパーク	#Wトレイル	#ザッピング	#かるたドライブ	#山口ブルベ	#三種の道	#とは？	#まとめ
#TI	#YK	#SR	#TA	#TP	#SC	#ZT	#CD	#YB	#RM26	#AR	#MT

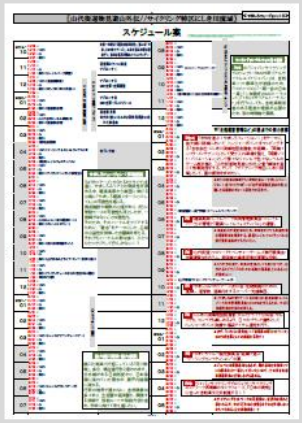
＊ https://bikejoy2.web.fc2.com/toretoreGR/Yamashiro_Fusion.htm ＊

「シマノバイカーズ」⇒「サイクルエイド」⇒「サイクル県やまぐち」⇒「岩国市への提言」⇒「やましろフュージョン」と、関係要因（表紙）が変化しても、組織で道を遊ぶ【ツーリングコンペティション】を軸にした活動指針に変わりなく、街道・山道・町の道を網羅しながら色々な移動手段や様々なフィールドアクティビティも加えることに。。。

グレートジャーニーは未知の世界への旅立ちだったが、物見遊山は未知を学び未知を遊ぶ未来への旅とも言え、地政学的にも興味深いエリアで、展開案／物見遊山的ゲーム旅を具現化するには、エリアを整える両輪インフラ・メンテナンスと、そのエリアを遊ぶ両翼ソフト・バリエーションが必要と考え、その地道な仕込みやバランスを見極めた運営には、守備範囲不問のスーパー先達が、等身大に活躍できる『遊び仕事』の環境整備（日本の実情の改善）が必要！

その『遊び仕事』の例としてサイクリングガイドがある。しかし、日本では「サイクリング」は“のんびりツーリング”とイメージされており、欧米では“レースを含む、スポーツサイクリング全般”と認識されていて、そのガイドのスキルや参加者の心構えに違いがあり、日本での導入の妨げになっている。↙





↘『サイクリング特区』は、もちろん後者であり、自転車の日常利用とスポーツ利用の融合はもとより、近未来の住民の足も意識している。その上で「ＭＴＢラリーレイドが地域を救う！」と改めて考え、走る食べる学ぶ、地域資源巡りゲーム旅用のベースマップ作りをする【合志会社・にしき川流域地図創造舎】から“未知を遊ぶ！やましろフュージョン！”をテーマに「山代街道物見遊山外伝」を、田舎と都会を行き来して日本全体を見渡す目を養う「令和の参勤交代」の実証実験として、「サイクリング特区にしき川流域」を三方が海のこのエリアへの提言とし、そしてさらに「ＲＭ２６系リアルサイクルエイドジャパン」を縄文が源流のこの国へ提案出来れば。。。